

別紙 4

予測活動限界時間を活用した訓練計画書

作成日 年 月 日

防火対象物名称				
訓練指導者	事業所名：	氏名：		
訓練実施日等	年 月 日（曜日）	想定出火時間	時頃	
想定出火階等	階 想定出火場所の事業所名：			
自動火災報知設備の鳴動の有無	有・無	消火器の使用者数	1人・2人・（ ）人	
屋内消火栓の有無	有・無（有の場合：1号消火栓・2号消火栓・補助散水栓）			
防火対象物本部隊 （注1）	訓練時の任務	事業所名 （注2）	氏名 （注2）	活動項目表の 設定（注3）
	防火対象物 自衛消防隊長		（ ）人（注4）	指揮A×1
	通報連絡（情報）班		（ ）人	
	初期消火班		（ ）人	
	避難誘導班		（ ）人	
	安全防護班		（ ）人	
	応急救護班		（ ）人	
想定出火場所の 防火対象物地区隊 （注1）	訓練時の任務	事業所名 （注2）	氏名 （注2）	活動項目表の 設定（注3）
	防火対象物 地区隊長		（ ）人 （注4）	
	通報連絡（情報）班		（ ）人	
	初期消火班		（ ）人	
	避難誘導班		（ ）人	
	安全防護班		（ ）人	
	応急救護班		（ ）人	
訓練に参加する 防火対象物地区隊	隊（想定出火階の防火対象物地区隊） 隊（想定出火階以外の防火対象物地区隊）		想定避難 者数	人
予測活動限界時間等	感知器の作動予測時間（出火時から鳴動までの時間）	T d		秒
	消火器（鳴動から放射までの時間）	T a		秒
	屋内消火栓（鳴動から放水までの時間）	T b		秒
	出火区画・隣接区画（注5）	T c 1、T c 1'		秒、 秒
	出火階（鳴動から避難誘導完了の時間）	T c 2		秒
本計画作成者	事業所名：	氏名：		

（注1）自衛消防活動中核要員の場合は（中）、防災センター要員（有資格者に限る。以下同じ。）の場合は（セ）を氏名の前に記入すること。

（注2）代表者、自衛消防活動中核要員及び防災センター要員の氏名とその任務を行う者の総数を括弧内に記入する。事業所名及び氏名を書ききれない場合は、別用紙に記入し添付する。

（注3）選択した活動項目表（指揮A・B、活動A～H）及び設定数を記入する。

（注4）事前指示による代行者又は隊長を補佐する者が活動する場合は、これらの者を含めた人数を記入する。

（注5）避難計算されていない社会福祉施設、病院等に限る（出火区画（又は隣接区画）は自動火災報知設備の鳴動から避難誘導完了後、出火区画（又は隣接区画）のすべての防火区画を形成するまで。）。

（注6）選択した活動項目表の非該当となる項目欄に、斜線を引いたものを添付する。